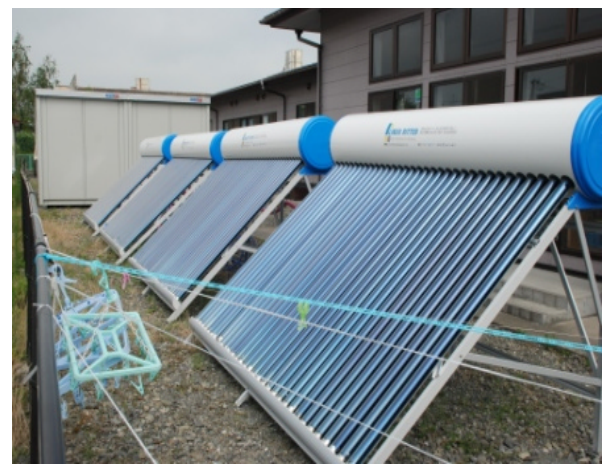


「石巻市向陽町の避難所に太陽熱温水器・シャワーブースを設置いたしました」



平成 23 年 7 月 26 日 石巻信用金庫と環境エネルギー普及(株)(岩手県)では、避難所の暑さ対策・衛生対策として、避難所となってる向陽コミュニティセンターに太陽熱温水器 4 台、シャワーブース 3 台を設置して避難所の皆様に利用していただくことにしました。

この設備は、岩手県盛岡市の環境エネルギー普及(株)の提供によるもので、同社は今回の東日本大震災で被災した岩手県の釜石市や大船渡等にも同様な設備を提供しており、宮城県では石巻市に太陽熱温水器 4 台とシャワー 3 台を無償で設置しました。

この太陽熱温水器は 280 L タンクで 70 度のお湯を作ることが可能で、およそ 1 台で 1 日 17.5 人利用でき、利用時間 1 人 15 分として、温水器 4 台、シャワーブース 3 台で、約 6 時間で 68 人が利用できます。

尚、この太陽熱温水器とシャワーブースの設置経緯は、昨年 11 月に当金庫が盛岡信用金庫の新事業を視察に行き、環境エネルギー普及(株)の地中熱利用事業を見学、同社の岩岡社長を紹介され、今回の無償提供に繋がったものです。

平成 23 年 8 月 9 日 向陽コミュニティセンターの避難所をサポートしている、石巻市行政サポート事業部の大嶋様のお話では、仕事から帰ってすぐにシャワーが使えて大変便利で、日中は避難所にいる子供達がシャワーを利用しており、避難所にいる人たちは大変喜んでいまずと話されました。